

知的基盤整備-地質情報分野について

渡 邊 重 信¹⁾

1. 知的基盤整備について

研究開発を推進するための下支えとなり、広く経済社会活動を安定的かつ効果的に支える知的基盤整備の必要性については、1996年7月に閣議決定された科学技術基本計画の中に示された。当時、我が国の知的基盤整備は欧米に比べて遅れをとっており、その結果、知的基盤を海外に依存しており、欧米との競争力格差の拡大が懸念されていたことが下地にあった。また、その後策定された第2期及び第3期科学技術基本計画の中でも、知的基盤整備の必要性が、より強く示されており、2010年までに世界最高水準を目指して重点整備を進めることが記載されている。

経済産業省では産業技術審議会・日本工業標準調査会合同会議・知的基盤整備特別委員会を設置し、これまで19回に及ぶ審議を重ね、①計量標準、②地質情報、③化学物質安全管理、④生活・安全、⑤生物資源情報、⑥材料の6分野を含む知的基盤整備目標の設定・見直しを行い、2010年までに世界最高水準を目指して知的基盤整備を進めてきている。

地質情報については、国土・資源の開発保全、自然災害の低減・防止等、国土の管理に必要な重点分野として2001年度より位置づけており、独立行政法

人産業技術総合研究所・地質調査総合センター(以下、産総研GSJと言う。)が中核となって地質情報の整備を進めている。

2. 地質情報の整備進捗状況

地質情報(主に地質図)の2010年知的基盤整備目標及びその進捗状況は第1図に示すとおりで、ほぼ順調に整備が進められている。

3. 地質情報の利活用状況

地質情報(主に地質図)の利活用、貢献分野として、

- ◆地震・火山噴火・斜面崩壊などの防災・減災対策
 - ◆鉱物資源、石材・骨材資源、石油・天然ガス・地熱などのエネルギー資源、温泉・地下水資源の探査・開発
 - ◆道路・ダム・橋・ビル・住宅・橋の建設など土地の利用
- 等、幅広い分野において基礎資料として用いられている。また、広く利活用できるように、地質図のデジタル化を順次進めているところである。

【2010年知的基盤整備目標】	
20万分の1地質図幅	全124図幅中、124図幅全て整備
5万分の1地質図幅	全1274図幅中、940図幅を整備
20万分の1海洋地質図	全49区画中、47区画を整備

↓

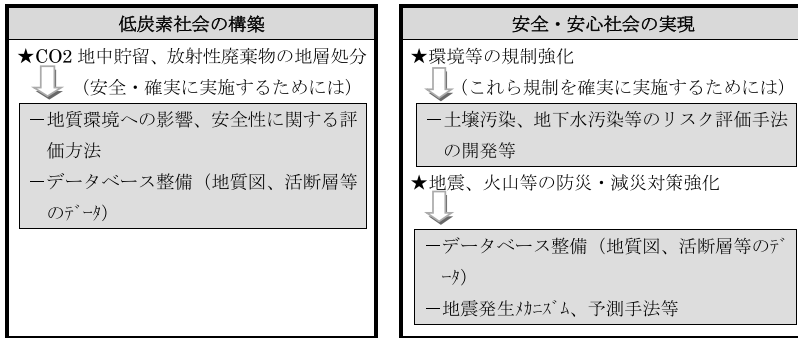
【現在の進捗状況(2009年4月1日)】	
20万分の1地質図幅	119図幅整備(96%目標達成)
5万分の1地質図幅	939図幅を整備(99%以上目標達成)
20万分の1海洋地質図	41区画を整備(87%目標達成)

第1図
地質情報の知的基盤整備目標。

1) 経済産業省 知的基盤課

キーワード: 知的基盤整備, 地質情報分野, 開発保全, 自然災害, 低炭素社会, 安全・安心

今後、重点的に進めるべきと考えられる地質情報分野



第2図
今後進められるべき地質情報分野。

このように産総研GSJで整備を進めている地質図は、学術分野だけでなく、産業・社会分野等、我々の国民生活に深く関わっている。しかしながら、地質図の役割・意義等が良く理解されていないことや、近年の学生の理科離れ、特に地学・地質に対する関心が低下していることが問題となっている。このような現状を打破するため、我々の生活に深く繋がっている地質を、国民全体にもっと良く知ってもらい、興味を持っていただくよう、昨年(2009年)5月10日を「地質の日」に定め、また、世界ジオパーク・日本ジオパーク(地質公園)を全国的に推進するなど積極的な活動努力を実施している。

4. 今後の方向性

今後、地質情報分野の知的基盤整備を進める方向性としては、各地質図の精度向上を図っていくことが勿論必要である。更に地理空間情報活用推進基本

法、宇宙基本法、海洋基本法等、国土の開発・利用を推進するための新たな法律が制定されており、そこに利活用できる様々なコンテンツを提供し、既に整備されている関連情報との統合化、システム化を図り、利便性を向上していくことが必要である。また、大都市圏でのボーリングデータ等、既存情報の再利用、共有化を促進する制度設計も必要と考える。

また、今後の低炭素社会や安全・安心社会の実現を図っていくため、地質情報分野として個別具体的に貢献できるものとしては、例えば、CO₂地中貯留、放射性廃棄物の地層処分による地質環境への影響評価・安全性評価手法の開発、及び土壌汚染、地下水汚染等のリスク評価手法の開発などを行っていくことも、今後、重要となっていくと考えられる(第2図)。

WATANABE Shigenobu (2010) : Intellectual foundation for geological subjects.

<受付：2009年12月2日>